

美里町農業委員会では2月22日、町認定農業者連絡協議会と共催で「みさとアグリカフェ」を開催した。

6次産業化に取り組む企業を視察し、地元食材を使用したランチを楽しみながらこれからの農業について話し合うというもので、女性農業者や認定農業者など26名が参加した。

当日はトマトを生産から加工、販売までを手がける大崎市のデリシャスファーム（株）が町内に保有する農場を視察。代表取締役の今野文隆さんから法人設立からこれまでの経緯、経営の現状についての説明を受けた後、温室栽培のトマトや施設内の直売所を見学した。

デリシャスファームの温室ハウスを見学



その後、町内の農家レストラン「野の風」に会場を移し、昼食後に同店のオーナーも務める伊藤恵子農業委員

会会長から、法人立ち上げの経緯などを説明した後、女性農業委員を進行役として意見交換を行った。

レストラン「野の風」での意見交換会



話し合いでは女性ならではの視点で考える農業の姿など活発な意見が出され、予定時間を超えるほどの盛況だった。

参加者全員で集合写真



【記事提供】美里町農業委員会